

# **特定非営利活動法人 ピアサポートセンターひといろの実 通常総会**

**平成30年5月27日（日）**

**@つどいの杜まりも**

# 1 開 会

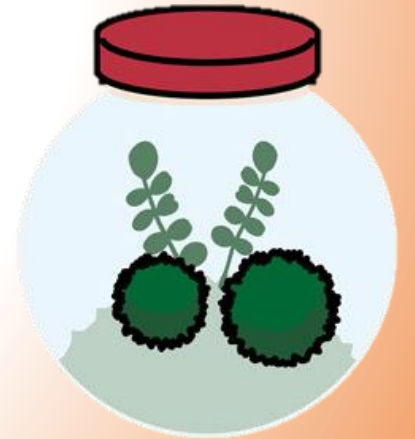
## **2 代表理事挨拶**

# **3 議長選出**

# **4 議案事項**

# 第1号議案 平成29年度事業報告

## ① 作業所に関する事業

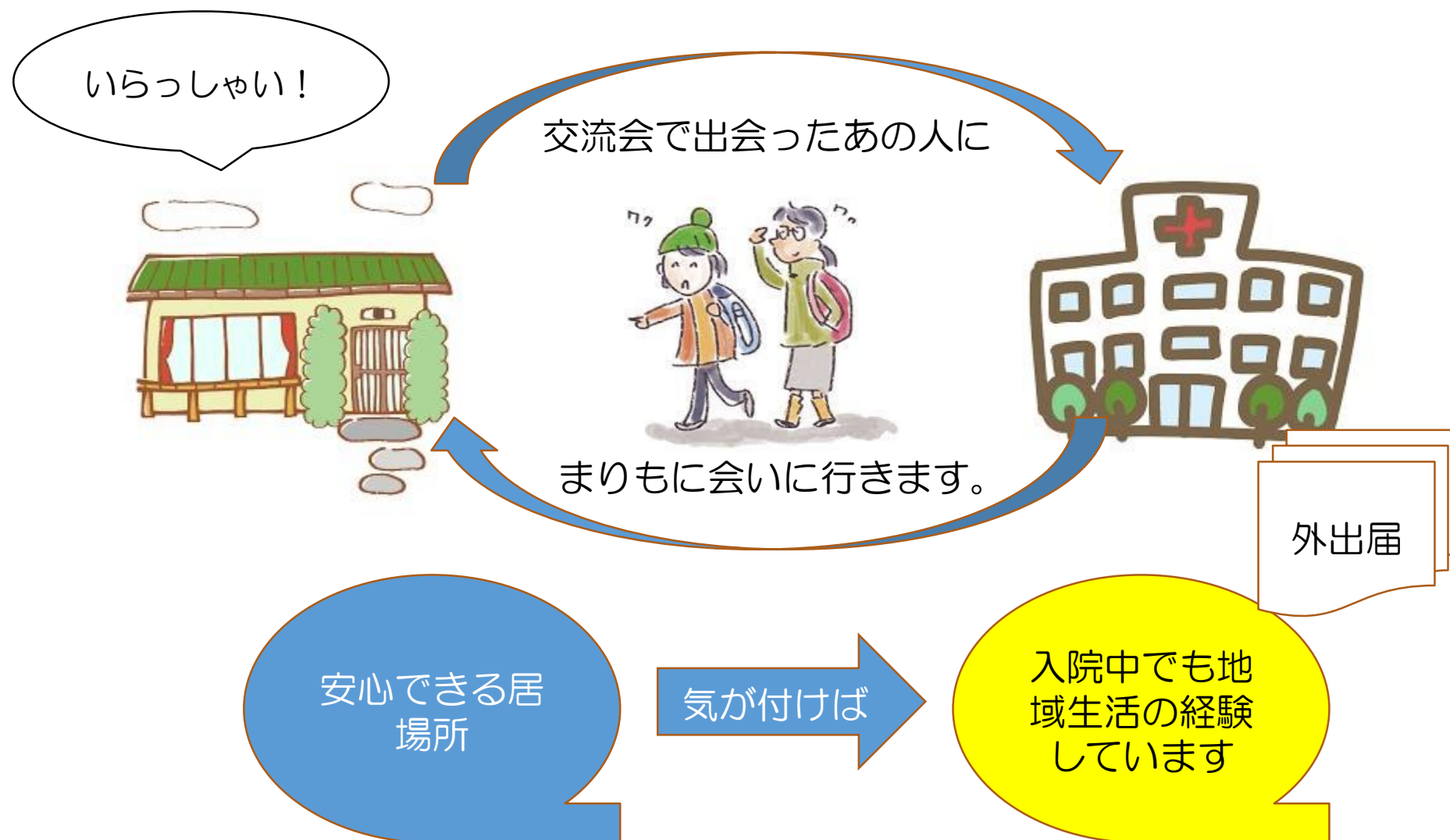


## 小規模作業所「つどいの杜 まりも」



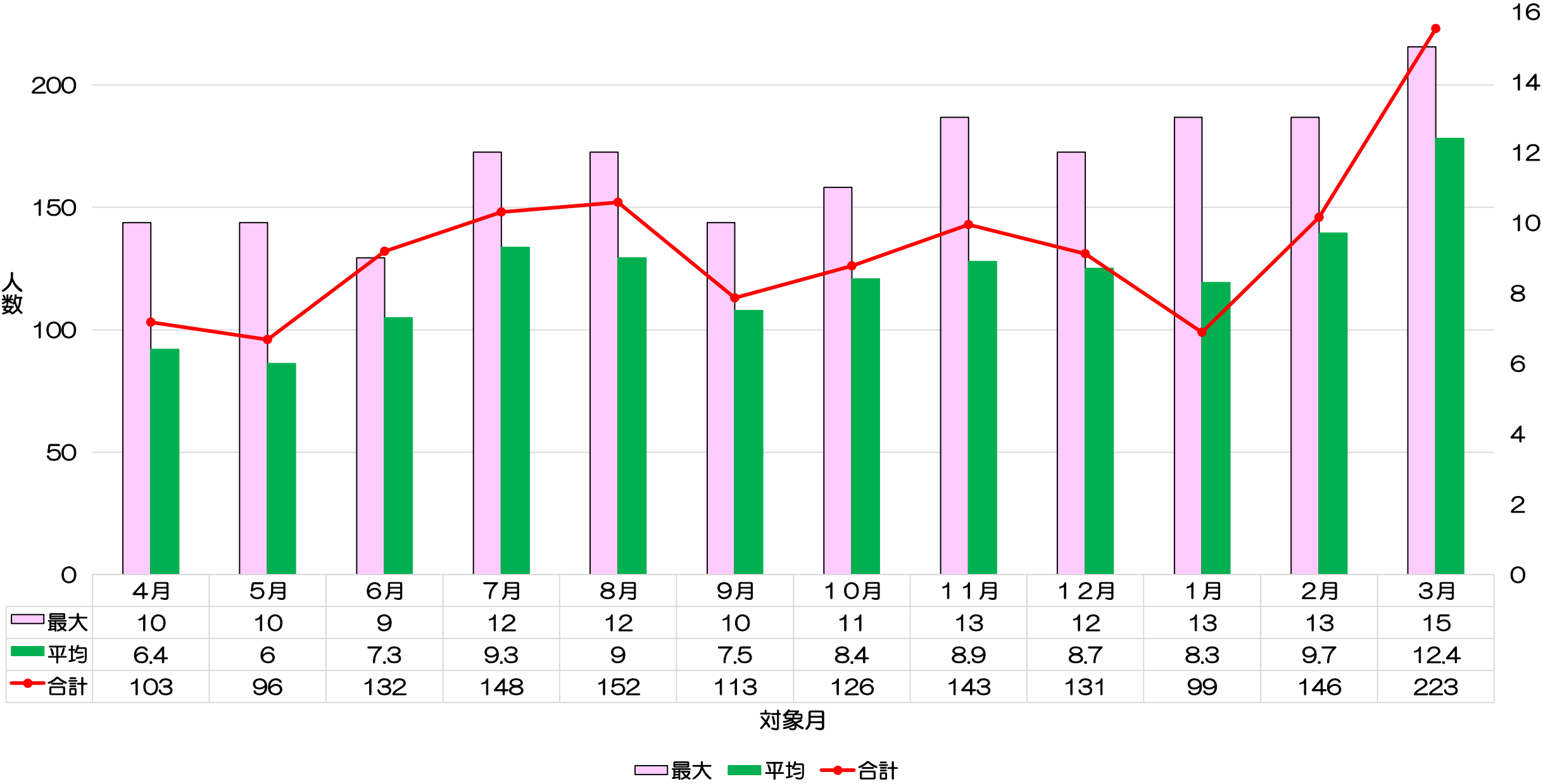


## 小規模作業所「つどいの杜まりも」





つどいの杜まりも利用実績



# 第1号議案 平成29年度事業報告

## ② 相談支援事業所「ゆうほどう」



# H29年度ゆうほうどう実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域移行					2	1	新規						15
退院※	1	1	2	2		1		1					8
計画相談													28
地域定着													5

年度中  
契約者  
数

# 退院者8名について（１）

※退院後の行き先	
グループホーム	3名 (内2名杜の灯り)
宿泊型	1名
障害者施設	1名
単身	3名

## 退院者8名について（2）

退院した病院	
あずま会倉敷	2名
倉敷仁風	3名
倉敷神経科	2名
河田	1名

# 退院者8名について（3）

## 退 院 者 の 入 院 期 間

1年～5年未満

5年～10年未満

10年～20年未満

20年～30年未満

3名

3名

2名

# 第1号議案 平成29年度事業報告

## ③ グループホーム「杜の灯い」





# 第1号議案 平成29年度事業報告

## ④ ピアサポート支援事業



派遣先 (延派遣回数)	内 容	依頼の目的	効 果
精神科病院(42)	<ul style="list-style-type: none"><li>交流会の企画運営</li><li>地域移行の外出支援</li><li>まりもでの交流会</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>傾聴と寄り添いと共感</li><li>地域の風を入れる</li><li>地域の人との交流</li><li>地域に関心を持てるようする</li><li>地域の社会資源を知る</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>定期的に来てくれる人が自分にも居る嬉しさ</li><li>まりもと言う共通の用語・病棟内で話ができる</li><li>顔見知りが増えてくれると言う、安心を感じられている</li><li>支援者でもなく、入院者でもないピアサポーターとしての</li><li>視点で関わってくれる事や意見を言ってくれることが大切</li></ul>
市外の地域活動支援センター (24)	<ul style="list-style-type: none"><li>交流会</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>傾聴と寄り添いと共感</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>専門職が肩ひじ張らずに当事者会を開く事が出来ている。</li><li>専門職と会のメンバーとはまた違う第3者としての視点での参加が貴重。</li></ul>
教育機関 地域住民等(16)	<ul style="list-style-type: none"><li>体験発表</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>病気の体験者の言葉を通して学<sub>い</sub></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>グループワークでの体験者の言葉が、役に立った。</li><li>どのように接していけば良いのか参考になった。</li><li>つどいの杜まりもに寄ってみたいです。</li><li>実際に疾患を体験している方の生の声を聞ける機会はありませんので、貴重なお話を聞けて良かった。</li><li>体験発表は大変心に響いた。わかりやすかった。</li><li>体験発表をしている人の姿を見て、頑張っている姿は素晴らしいと感じた。</li></ul>

参加者		延人数（人）
登録ピアサポーター		158
対象者		1,560
退院者		29
支援者	精神保健福祉士	82
	看護師	36
	作業療法士	27
	医師	1
	介護職	0
	保健師	42
	相談員	130
	行政	51
	実習生・学生	44
	くらしき心ほっとサポーター	26
	ボランティア	67
	その他	111
合計		2,364

# ピアサポート支援事業（交流研修会）

## 成 果

- 技術研修、先進地の情報収集、地域開催など多面的に企画した
- 地域（高梁、美作）へ出向いて企画から協働実施した
- 当事者と支援者の対等な関係性を追求した

## 課 題

- 参加者の多様なニーズが見えてきたが、当法人が多忙になり対応困難
- 地域開催は有効だが、定着が困難
- マンネリ化への危惧

## 岡山会場



9月14日：安心できる話合いの技術を学びました。全員ファシリテーターの体験をしました

## 岡山会場



12月18日：リカバリーカレッジたちかわのピアスタッフから  
ピアスタッフとしての苦労や喜びを学びました



## 高梁会場



12月14日：参加者全員が、自分のリカバリーストーリー  
を作って語り合いました



## 高梁会場



1月23日：リカバリー、ピアサポートについて丁寧に教えてもらいました。  
高梁地域にピアサポートの文化が芽吹くでしょう

## 美作会場

(リカバリーカレッジみまさか)



フットサルの後に共に一緒に汗を流した学生さんと交流会を持ちました

## 美作会場 (リカバリーカレッジみまさか)



ひとり暮らし体験の発表に法人からも参加しました

ドリームマップを作りました

美作会場

(リカバリーカレッジみまさか)





# **第2号議案 平成29年度決算報告**

# 平成29年度決算のポイント

- 上半期は順調に人・モノ・カネが流れていた
- 新たに事業を発展させる際に予算外の出費が出たためキャッシュが足りなくなり財政出動が発生した。
- 組織基盤の再生とコストの見直しを図る。

# 第3号議案 監 查 報 告



# **第4号議案 平成30年度事業計画**

# 平成30年度ゆうほうどう計画

[illegible]

## 平成30年度グループホーム杜の灯り事業計画

- ※新たなグループホーム（サテライトを含む）の創設と新たな職員の確保
- ※上半期中に1以上、下半期中に1以上の創設を目指す。
- ※地域移行からの退院者を中心に受入れ態勢を整える。
- ※グループホームから卒業し、自立生活援助に向けた動きも同時に整える。

# 第5号議案 平成30年度収支予算

# 平成30年度活動予算のポイント

- 収益事業での黒字転換を目指す。
- グループホーム新設に備えた予算を計上。
- 実務者MTと常勤スタッフによるクロス監査の実施で事業と会計をより密接にし、業務の改善を図る。
- 小規模作業所の利用者に対し、平均工賃の上昇を目指す。
- 職員の労働環境の改善を図り、生産性を高める。

# 5 質 疑 応 答

# 6 議案採択



反

対

保

留

贊

成

# 7 議長解任

8 閉 会

平成30年度も

よろしくお願いします！